

# 「小さな拠点づくり」モデル地区推進事業 安来市比田地区での取組

令和5年7月14日  
安来市 地域振興課長 細田浩

# 安来市広瀬町比田地区

旧比田村の区域、3つの行政区で構成

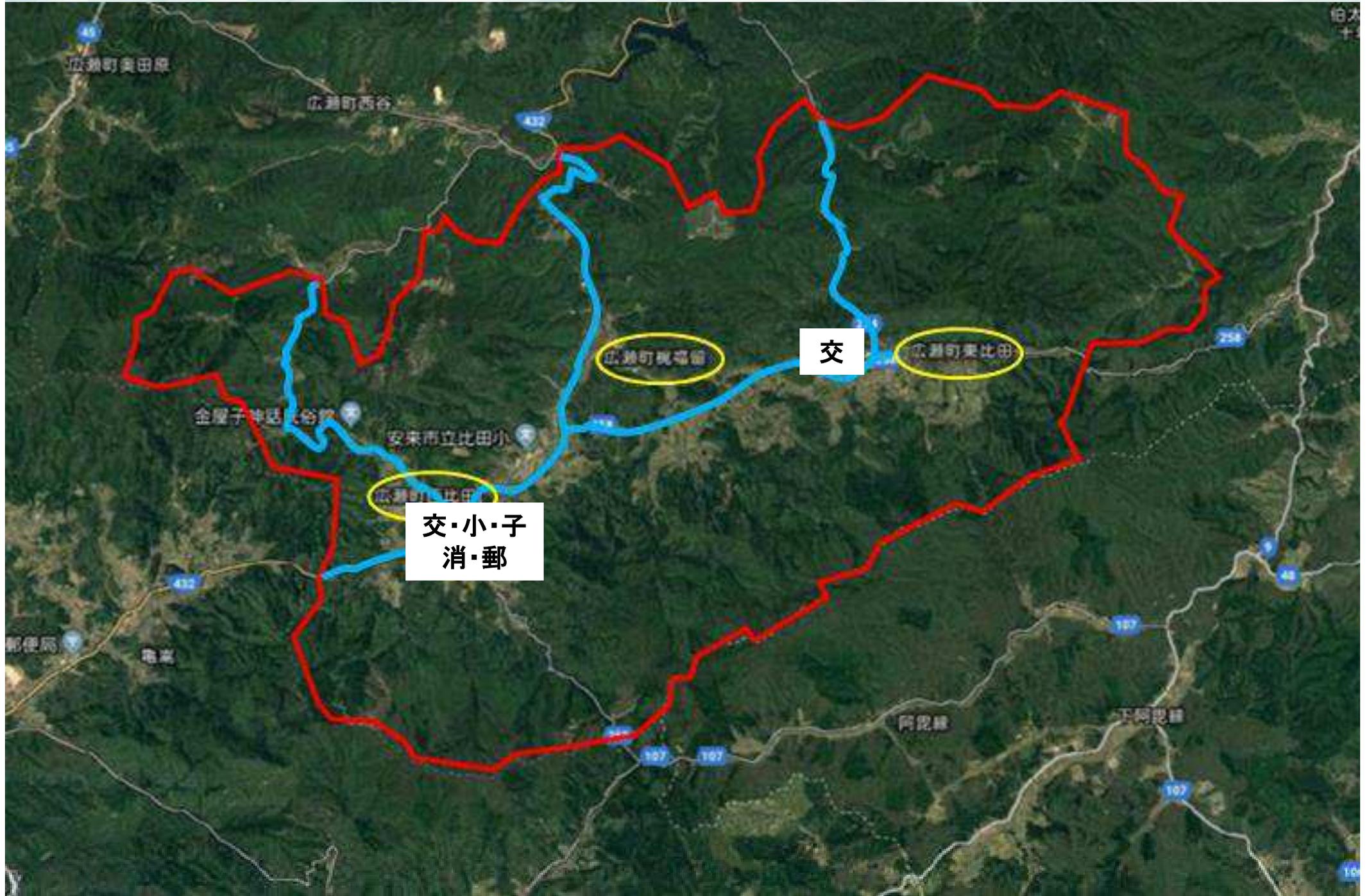
比田交流センター(西比田、梶福留)

東比田交流センター(東比田)

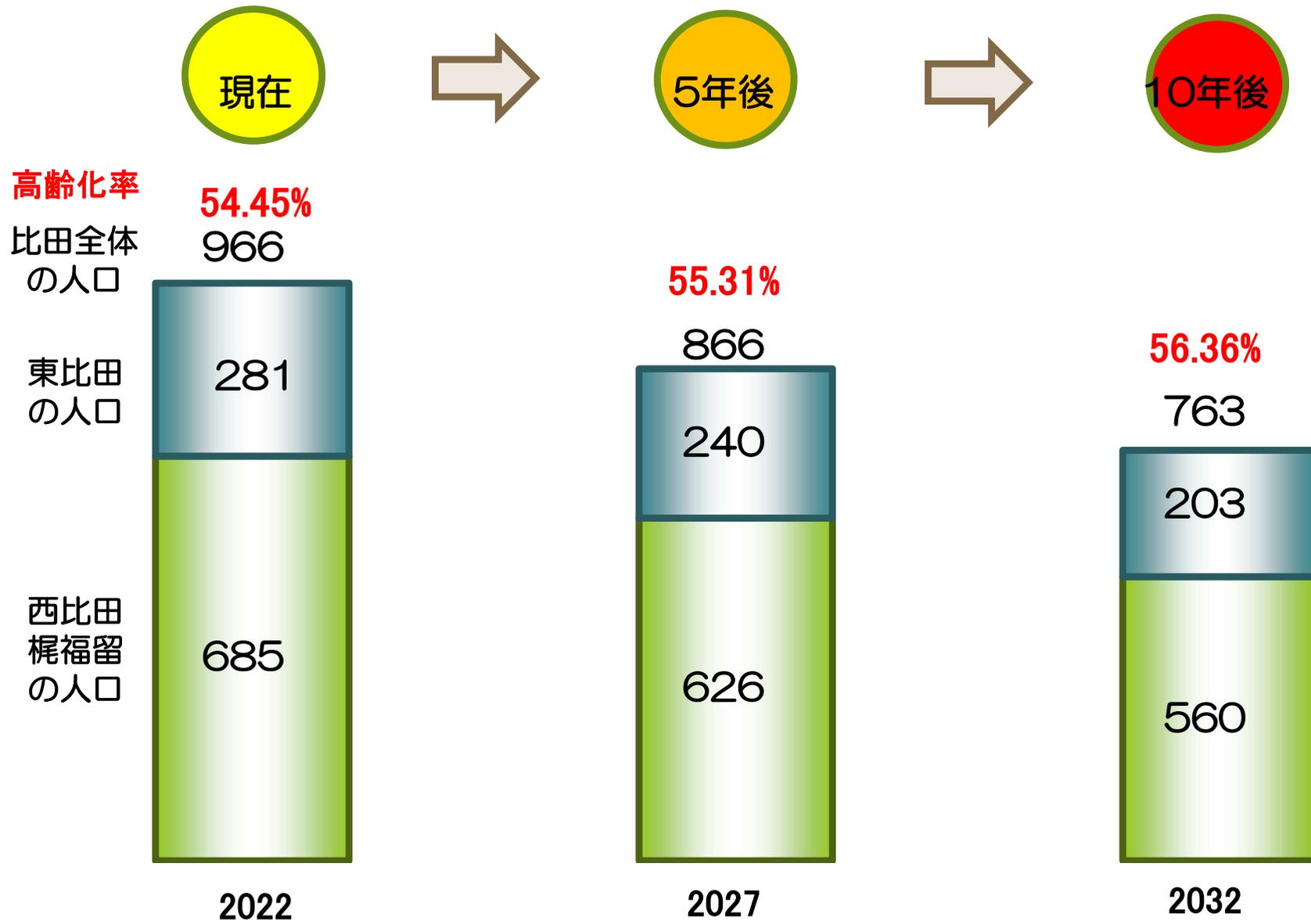


安来市の中心地から約35km  
標高約300mの高原性の盆地

# 地域の現状(エリアマップ)

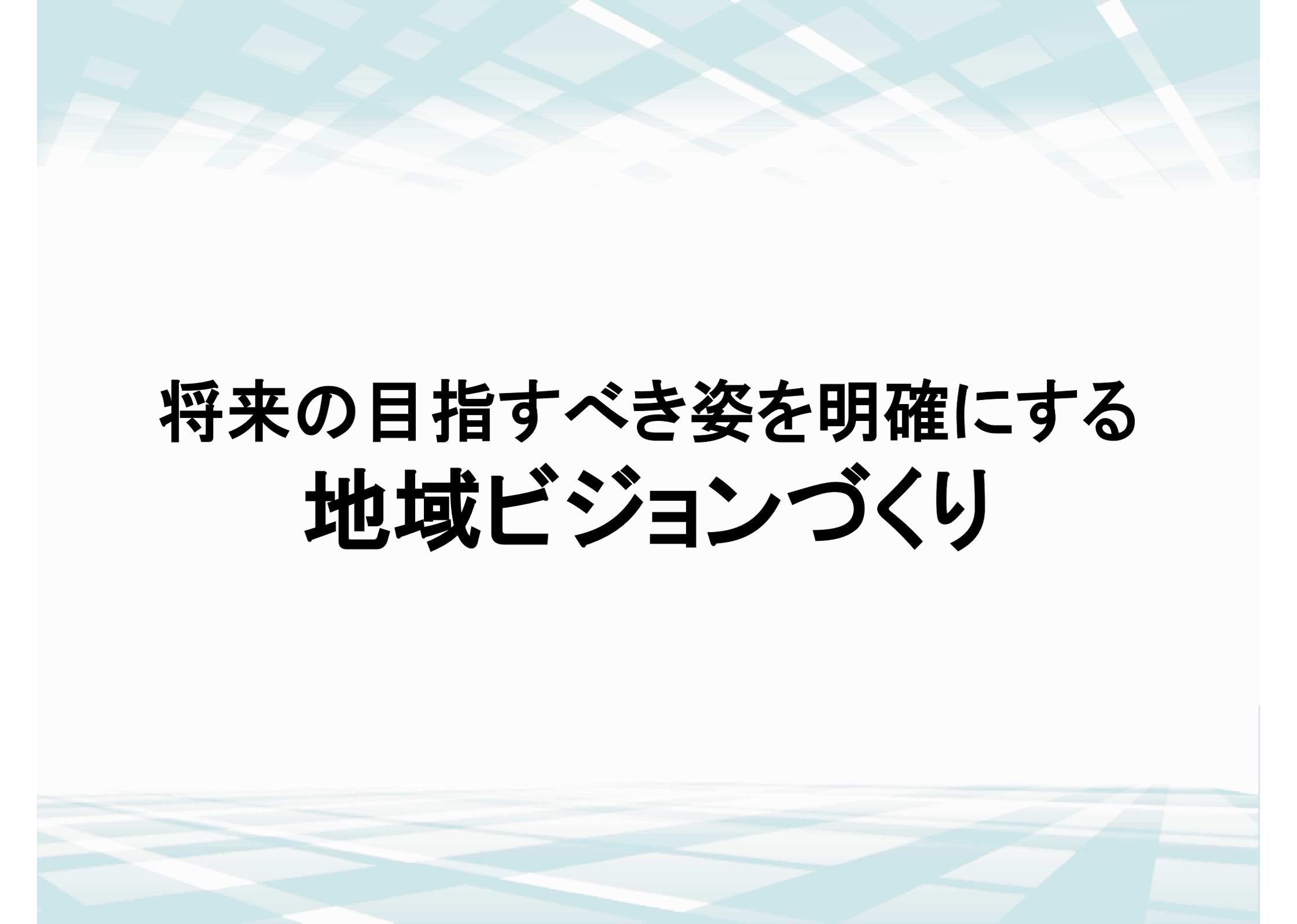


# 人口推移と高齢化率



平成27年6月

いきいき比田の里活性化プロジェクト  
スタート



**将来の目指すべき姿を明確にする  
地域ビジョンづくり**

## STEP 1 世代別ワークショップ



小学生・中高生・20-30代・40-50代・60代以上の5チームで  
比田のいい所・困りごと・こうすればよくなるなどアイデアを出す

# 参加住民 120名 1,469のアイデア



「比田で安心して暮らすためには」  
「産業を活性化するためには」などより具体的な話し合い

# HIDA 比田地域ビジョン 88

2016-2025

## 暮らし安心・やさしい 生活環境

- 1 (1-1) 地域のリーダー人材育成
- 2 (1-2) 知識・技術が身につく！達人スクール
- 3 (1-3) 比田産産物で食育
- 4 (1-4) 楽しく学べる比田寺子屋
- 5 (1-5) お年寄りの見守り、お助けネットワーク
- 6 (1-6) お年寄り向け配食サービス
- 7 (1-7) 診療所の設置
- 8 (1-8) 地域運営の養護屋
- 9 (1-9) 全体防災訓練
- 10 (1-10) 通学路の安全マップづくり
- 11 (1-11) 週末限定の夜間路線バス
- 12 (1-12) 通学・通院や買い物サポートのデマンドバス
- 13 (1-13) いきいき市場の充実
- 14 (1-14) 朝市・フリーマーケット
- 15 (1-15) 比田ぐるり移動販売車

## 産業いきいき・はばたく 産業振興

- 16 (2-1) オール比田の農業法人
- 17 (2-2) 中山間直払交付金の一本化
- 18 (2-3) 畦畔草刈り隊
- 19 (2-4) 耕作放棄地の再生・管理
- 20 (2-5) 比田米の基準づくりと商標登録
- 21 (2-6) 小さな農家さんの野菜集荷・販売
- 22 (2-7) 山菜や薬草を栽培
- 23 (2-8) 比田産の酒米で日本酒づくり
- 24 (2-9) 米粉加工品の開発促進
- 25 (2-10) 比田産小麦でパンを！
- 26 (2-11) 比田産もちの販路拡大
- 27 (2-12) 比田産そばPR
- 28 (2-13) コンニャクづくりの拡大
- 29 (2-14) 畜産を集約して牧場開設
- 30 (2-15) 比田の旬を味わう観光農園
- 31 (2-16) 圃田オーナー制度
- 32 (2-17) 自然栽培実践塾
- 33 (2-18) キノコ狩りもできるキノコ園
- 34 (2-19) 竹・木材加工
- 35 (2-20) 比田の温泉水で特産品づくり
- 36 (2-21) いきいき加工部の味継承・組織
- 37 (2-22) いきいき交流館食堂でチャレンジショップ
- 38 (2-23) 比田産品ブランド化
- 39 (2-24) 農村レストラン
- 40 (2-25) 比田うまいものグランプリ
- 41 (2-26) まるごと会社化

何度もあいたい・楽しい

## 地域魅力

比田を愛し、行動し、  
誇りに思える地域へ

- 42 (3-1) 比田のホームページ開設
- 43 (3-2) え〜ひだ LINE スタンプ
- 44 (3-3) みんなの車やトラックに比田PRステッカー
- 45 (3-4) 飛ばそう！こどものPR手紙入り風船
- 46 (3-5) 比田PRアイドルチーム
- 47 (3-6) ポスターコンテスト
- 48 (3-7) ホタル・オオサンショウウオの里
- 49 (3-8) シバザクラの里
- 50 (3-9) 春夏秋冬の絶景ポイント発掘
- 51 (3-10) 偷隠山展望台
- 52 (3-11) 道路沿いにイルミネーション
- 53 (3-12) オール比田の観光案内板設置
- 54 (3-13) サフランやラベンダーの花畑
- 55 (3-14) 比田速峰ハイキングコース
- 56 (3-15) 自然を活かした森林浴テーマパーク
- 57 (3-16) 比田の四季体感イベント
- 58 (3-17) 農業体験ツアー
- 59 (3-18) 比田の湯かき水
- 60 (3-19) メロディーロード
- 61 (3-20) 田比べ
- 62 (3-21) ハロウィン祭り
- 63 (3-22) ポテトフェスティバル
- 64 (3-23) お遊ばし・おもてなしの雰囲気づくり
- 65 (3-24) 道の駅でみんな立ち寄りいきいき市場
- 66 (3-25) 農家民泊・古民家民泊
- 67 (3-26) スポーツ合宿の誘致
- 68 (3-27) 都会の子ども達との交流の場
- 69 (3-28) 全国比田サポーター
- 70 (3-29) 金屋子神社サミット開催
- 71 (3-30) 伝統文化・年中行事の保存・継承
- 72 (3-31) 他県外で比田踊りをPR
- 73 (3-32) 花田植来場者2,000人！
- 74 (3-33) 磐船神社のPR
- 75 (3-34) 比田検定

仲間が増えてく・にぎやか

## 定住促進

- 76 (4-1) 比田版ハローワーク
- 77 (4-2) 住宅と農地のパッケージ住宅
- 78 (4-3) シェアハウス
- 79 (4-4) 比田版空き家バンク
- 80 (4-5) 子育てサポーター
- 81 (4-6) 子育てサークル
- 82 (4-7) 地域から出産おめでとう祝い
- 83 (4-8) 行事・イベントの集約
- 84 (4-9) 楽しく遊べる公園
- 85 (4-10) 郷土料理教室
- 86 (4-11) 比田女子会結成！
- 87 (4-12) 男みがき祭で婚活応援
- 88 (4-13) コミュニティカフェ



え〜ひだ

10年後も、20年後も、えーひだ(良い日だ・良い比田)と  
感じられる故郷を目指して住民たちが設立



えーひだカンパニー



## 自治機能

地域でまちづくりを行う機能

- ・ デマンド交通
- ・ 定住促進
- ・ 地域魅力事業



## 生産機能

自治機能の財源を生み出す機能

- ・ 農産品の生産
- ・ 商品加工 開発
- ・ 委託業務



平成29年3月



**えーひだカンパニー株式会社**  
**構成員：74名（平均年齢 46.2歳）**

生産機能

地域ビジョンNo.24  
米粉加工品の開発

## 生産機能

特産品の開発・販売



## 生産機能

特産品の開発・販売



生産機能

特産品の開発・販売

地域ビジョンNo.23  
比田産の酒米で日本酒造り

生産機能

比田米ブランド化



地域ビジョンNo.38  
比田産品のブランド化

# 自治機能





**え〜ひだカンパニーKids**

**比田小学校5・6年生が自主的に結成  
イベントなどに積極的に参加**



新発売  
コロコロおやき  
スティックおやき  
なんと!!  
お一つ 80円

スティックおやき  
1本 80円  
コロコロおやき  
1本 80円

コロコロ  
おやき  
1パック 80円  
スティックおやき  
1本 80円

スーひた Kids  
おやき  
ベースおやき  
おやき

A photograph showing a man in a dark suit on the left, presenting an award to a woman on the right. The woman is wearing a white polo shirt with yellow sleeves and a conical straw hat with the Japanese characters 'せひた' (Sehita) written on it. A microphone on a stand is positioned between them. The background is a plain, light-colored wall. The image is framed by a blue and white geometric pattern at the top and bottom.

平成30年度ふるさとづくり大賞  
団体表彰（総務大臣表彰）

88の地域ビジョンが次々実現していったが、さらなる充実、さらなる住民の幸せを求めて、

「小さな拠点づくり」モデル地区推進事業に応募 → 採択

えーひだカンパニー、交通運営協議会など地域の課題解決に向かう団体が集まって、比田地区小さな拠点づくり推進協議会を立ち上げ。

令和2年から令和6年までの期間に島根県からの支援を頂戴しながら、移動販売、冬期一時居住など専門部会制をとり、新たな事業に取り組んでいる。

# 地域の現状（生活機能の状況）

## ●生活支援に関するアンケート調査結果

### 調査主体

安来市、安来市社会福祉協議会

### 調査対象

比田地区に居住する世帯の世帯主

### 調査期間

平成27年9月1日～9月30日

### 回答状況

配布数 423世帯      有効回収数 275世帯

# アンケート調査結果の概要

生活する上で「2割～6割」の人が困っていること。

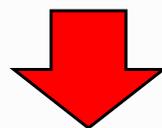
- ①近くに医療機関(介護事業所含む)がなく不安(63.3%)
- ②冬場の除雪作業が一人でできない(39.6%)
- ③近くで食料品や日用品が買えない(34.7%)
- ④経済的に困窮している(21.5%)

それでも全体の「約9割」の人が最期まで、この地域で暮らしたいと思っている。

# 「課題に対する支援策」と「目指す将来像」

## 課題に対する支援策

- ①イエローバスと連動したデマンド交通による移動支援
- ②デマンド交通を活用した高齢者生活支援
- ③自主防災機能の強化支援



## 目指す将来像

- 移動支援を核として、買い物支援、居場所、見守り等、高齢者の生活を支える多様な仕組みをつくる。
- 住民同士の交流が生まれ、助け合いの心豊かな地域をつくる。

# 安来市の施策としての位置づけ

比田地域の取り組みを中山間地域のモデル事例とし、市内他地域への波及を目指す



中山間地域振興策として  
「小さな拠点づくり」の取り組みを推進

# 比田地区小さな拠点イメージ

デマンド交通エリア



# 推進体制

地域ビジョンの実現

地域交通構築

高齢者福祉の充実

防災機能強化

比田地区小さな拠点づくり推進協議会

【事務局】

比田交流センター・東比田交流センター

自治会

えーひだ  
カンパニー

えーひだ  
逢♡愛会

えーひだ交通  
運営協議会

地区社会  
福祉協議会

民生  
委員

自主防  
災組織

小学校

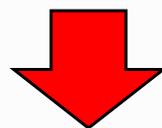
子ども園

地域住民

# 「課題に対する支援策」と「目指す将来像」

## 課題に対する支援策

- ①イエローバスと連動したデマンド交通による移動支援
- ②デマンド交通を活用した高齢者生活支援
- ③自主防災機能の強化支援



## 目指す将来像

- 移動支援を核として、買い物支援、居場所、見守り等、高齢者の生活を支える多様な仕組みをつくる。
- 住民同士の交流が生まれ、助け合いの心豊かな地域をつくる。

# ①イエローバスと連動したデマンド交通による移動支援

## 【現状】

- ・H30.3月～東比田地区でデマンド交通の実証実験運行を開始
- ・H31.4月～有償運送化
- ・運行形態：自家用有償旅客運送
- ・R3.4月～西比田・梶福留を含む比田地区全域での運行開始
- ・利用者：(H30)403人、(R1)367人、(R2)369人、(R3)759人、(R4)1,099人



デマンド交通車両

## ①-2 多機能拠点施設の整備と活用

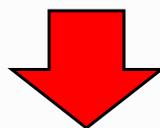
- ・令和4年度、既存の比田いきいき交流館のリフォームと、別館建築による多機能拠点施設整備を実施
- ・地域交通バスとデマンド交通の結節点(待合スペースの充実)
- ・地区の特産品の開発と販売(地元高校とのコラボ商品も)
- ・観光案内も兼ねて比田地区の新しい玄関施設



# 「課題に対する支援策」と「目指す将来像」

## 課題に対する支援策

- ① イエローバスと連動したデマンド交通による移動支援
- ② **デマンド交通を活用した高齢者生活支援**
- ③ 自主防災機能の強化支援



## 目指す将来像

- 移動支援を核として、買い物支援、居場所、見守り等、高齢者の生活を支える多様な仕組みをつくる。
- 住民同士の交流が生まれ、助け合いの心豊かな地域をつくる。

## ② デマンド交通を活用した高齢者生活支援

- ・東比田交流センターで「えーひだ逢愛会」が、  
比田交流センターでは「えーとぎ会」が  
高齢者の集いの場、食事の提供など居場所づくりのための事業を実施
- ・利用者:(R2)117人、(R3)171人、(R4)265人
- ・令和5年2月より、移動販売車の運行開始(週3回)
- ・令和5年度冬より、冬期一時居住事業を開始予定



食事会の様子

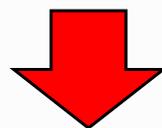


移動販売車による買物の様子

# 「課題に対する支援策」と「目指す将来像」

## 課題に対する支援策

- ①イエローバスと連動したデマンド交通による移動支援
- ②デマンド交通を活用した高齢者生活支援
- ③自主防災機能の強化支援



## 目指す将来像

- 移動支援を核として、買い物支援、居場所、見守り等、高齢者の生活を支える多様な仕組みをつくる。
- 住民同士の交流が生まれ、助け合いの心豊かな地域をつくる。

### ③ 自主防災機能の強化支援

- ・自治会内、地域内でのネットワークづくりのうえ、地域全体での避難訓練
- ・防災士の育成、小学生向けの防災教育、防災啓発活動
- ・地区内の全自治会でのささえ愛マップづくり



段ボールベッド作り



小学生向け研修



ハザードマップの検討

# 比田のノウハウと元気を他地域へ発信！



**以上、比田地区での取組みのご紹介でした。  
ありがとうございました。**